

決算報告書

第11期

自 2025年 4月 1日
至 2026年 3月31日

ACAS

一般社団法人新CAS協議会

貸借対照表

2026年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	890,399,953	1,412,379,498	△521,979,545
未収会費	15,424,200	24,327,600	△8,903,400
有価証券	500,000,000	-	500,000,000
未収入金	42,815,925	47,676,176	△4,860,251
未収消費税等	-	583,800	△583,800
前払費用	2,590,686	2,687,028	△96,342
流動資産合計	1,451,230,764	1,487,654,102	△36,423,338
2 固定資産			
(1) 特定資産			
預り保証金引当資産	51,500,000	49,500,000	2,000,000
特定資産合計	51,500,000	49,500,000	2,000,000
(2) その他固定資産			
建物附属設備	972,657	1,127,115	△154,458
構築物	256,096	352,128	△96,032
工具器具備品	4,177,369	4,178,279	△910
敷金	13,666,800	13,666,800	-
差入保証金	300,000	300,000	-
その他固定資産合計	19,372,922	19,624,322	△251,400
固定資産合計	70,872,922	69,124,322	1,748,600
資産合計	1,522,103,686	1,556,778,424	△34,674,738
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	108,271,107	112,872,197	△4,601,090
未払費用	3,029,958	2,258,406	771,552
未払法人税等	70,000	70,000	-
未払消費税等	1,028,100	-	1,028,100
預り金	371,037	292,778	78,259
流動負債合計	112,770,202	115,493,381	△2,723,179
2 固定負債			
預り保証金	51,500,000	49,500,000	2,000,000
固定負債合計	51,500,000	49,500,000	2,000,000
負債合計	164,270,202	164,993,381	△723,179
III 正味財産の部			
1 指定正味財産	-	-	-
指定正味財産合計	-	-	-
(うち基本財産への充当額)	(-)	(-)	(-)
(うち特定資産への充当額)	(-)	(-)	(-)
2 一般正味財産	1,357,833,484	1,391,785,043	△33,951,559
(うち基本財産への充当額)	(-)	(-)	(-)
(うち特定資産への充当額)	(-)	(-)	(-)
正味財産合計	1,357,833,484	1,391,785,043	△33,951,559
負債及び正味財産合計	1,522,103,686	1,556,778,424	△34,674,738

正味財産増減計算書

2025年4月1日から2026年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	182,180,000	186,040,000	△3,860,000
正会員受取会費	182,180,000	186,040,000	△3,860,000
受取負担金	67,277,100	85,648,200	△18,371,100
受取負担金	67,277,100	85,648,200	△18,371,100
事業収益	219,230,254	232,400,178	△13,169,924
E M M暗号化事業	219,230,254	232,400,178	△13,169,924
付帯業務事業	-	-	-
雑収益	9,957,225	3,520,656	6,436,569
雑収益	2,700	-	2,700
受取利息	9,954,525	3,520,656	6,433,869
経常収益計	478,644,579	507,609,034	△28,964,455
(2) 経常費用			
事業費			
出向者負担金	31,002,800	32,002,800	△1,000,000
給与手当	3,200,000	-	3,200,000
通勤交通費	94,200	-	94,200
法定福利費	92,369	85,528	6,841
福利厚生費	116,341	35,960	80,381
渉外費	255,652	428,767	△173,115
会議費	226,877	95,367	131,510
旅費交通費	33,144	55,510	△22,366
通信費	931,104	790,419	140,685
備品消耗品費	1,414,337	1,334,521	79,816
修繕費	524,602	295,764	228,838
新聞図書費	146,800	174,040	△27,240
諸会費	2,000,000	1,724,178	275,822
支払手数料	90,695	115,251	△24,556
賃借料	4,332,861	4,260,534	72,327
保険料	2,390	3,780	△1,390
租税公課	134,384	22,600	111,784
支払報酬料	5,685,812	8,963,900	△3,278,088
調査費	1,724,196	1,774,658	△50,462
諸謝金	-	600,000	△600,000
外注費	418,334,875	458,612,314	△40,277,439
支払利息	-	859	△859
地代家賃	10,679,124	10,203,528	475,596
水道光熱費	244,782	225,458	19,324
減価償却費	1,985,911	2,071,775	△85,864
事業費計	483,253,256	523,877,511	△40,624,255
管理費			
出向者負担金	2,797,200	2,797,200	-
給与手当	6,720,000	6,720,000	-
通勤交通費	60,192	62,680	△2,488
法定福利費	1,659,511	1,137,700	521,811
福利厚生費	4,403	7,640	△3,237
荷造運賃費	-	3,698	△3,698
渉外費	452	14,393	△13,941
会議費	1,519	-	1,519
旅費交通費	356	358	△2
通信費	203,962	210,900	△6,938
備品消耗品費	165,995	236,765	△70,770
修繕費	285,878	196,450	89,428
新聞図書費	4,610	5,300	△690
諸会費	-	1,722	△1,722
支払手数料	75,045	48,249	26,796
賃借料	694,150	787,982	△93,832
租税公課	2,859,009	1,587,829	1,271,180
支払報酬料	5,740,814	6,547,658	△806,844
外注費	4,083,475	4,121,782	△38,307
支払利息	-	261	△261
地代家賃	3,732,636	4,208,232	△475,596
水道光熱費	86,686	95,539	△8,853
減価償却費	96,989	136,410	△39,421
管理費計	29,272,882	28,928,748	344,134
経常費用計	512,526,138	552,806,259	△40,280,121
当期経常増減額	△33,881,559	△45,197,225	11,315,666
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	-	-	-
(2) 経常外費用			
経常外費用計	-	-	-
当期経常外増減額	-	-	-
税引前当期一般正味財産増減額	△33,881,559	△45,197,225	11,315,666
法人税、住民税及び事業税	70,000	70,000	-
当期一般正味財産増減額	△33,951,559	△45,267,225	11,315,666
一般正味財産期首残高	1,391,785,043	1,437,052,268	△45,267,225
一般正味財産期末残高	1,357,833,484	1,391,785,043	△45,267,225
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	-	-	-
指定正味財産期首残高	-	-	-
指定正味財産期末残高	-	-	-
III 正味財産期末残高	1,357,833,484	1,391,785,043	△33,951,559

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
 ① 満期保有目的の債券
 償却原価法によっている。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
 ① 有形固定資産(リース資産を除く)
 定額法によっている。
- (3) 消費税等の会計処理
 消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
預り保証金引当資産	49,500,000	2,000,000	0	51,500,000
合 計	49,500,000	2,000,000	0	51,500,000

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、以下のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充当額)	(うち一般正味 財産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
特定資産				
預り保証金引当資産	51,500,000	-	-	(51,500,000)
合 計	51,500,000	-	-	(51,500,000)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他固定資産			
建物附属設備	2,305,398	1,332,741	972,657
構築物	960,336	704,240	256,096
工具器具備品	10,840,932	6,663,563	4,177,369
合 計	14,106,666	8,700,544	5,406,122

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、以下のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
国債(1銘柄)	500,000,000	500,000,000	0
合 計	500,000,000	500,000,000	0

附属明細書

特定資産について、注記に記載している。

監 査 報 告 書

一般社団法人新CAS協議会
代表理事 鈴木 聡 殿

2026年5月12日

一般社団法人新CAS協議会

監 事 地平 茂一 ㊟

監 事 井部 健志 ㊟

私たち監事は、2025年4月1日から2026年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等との意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計監査人が独立の立場を保持し、かつ適正な監査を実施していることを確認するとともに、会計監査人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。また、会計監査人の職務の遂行が適性に実施されることを確保するための体制に関しては、会計監査人から監査に関する品質管理基準(2005年10月28日企業会計審議会)等に従って整備している旨の通知を受け、必要に応じて説明を求めました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る計算書類及びその付属明細書について検討いたしました。

2. 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類等の監査結果

会計監査人である上倉公認会計士事務所上倉要介公認会計士の監査方法及び結果は相当であると認めます。

以 上